



「優しさと夢を育む新和小 ～楽しい学校、温かい学校、元気な学校、美しい学校～」

学校だより しんわ

令和5年12月22日 NO. 10 冬休み号

学校教育目標

新しい考えいっぱいの子
和やかな心いっぱいの子
小さな汗をいっぱいかく子

成長の足跡を感じた2学期、有意義な冬休みに！

校長 高橋 英樹

一年間で最も長い80日間の2学期が終了いたしました。今学期、「創立50周年式典・おめでとう集会」、「秋季大運動会」、「校内持久走大会」などのたくさんの行事がありました。いずれの行事においても、満足感・達成感あふれる生き生きとした子供たちの姿から、成長の足跡を見ることができました。これらの行事はもちろん、日々の学習や生活の場面で、クラスの仲間と共に頑張り、友達と支え合って努力する子供たちの姿がどの学年でもたくさん見られました。この成果は、これからの生活の中で、必ず生かされてくると信じています。

さて、いよいよ明日から、17日間の冬休みに入ります。年末年始にあたり、誰もがいつになく心を躍らせているのではないのでしょうか。冬の行事や遊び、運動などにも積極的に参加してほしいと思います。また、時間をかけて様々なことに取り組む絶好の機会となります。この間の年末・年始は、子供たちが自己の成長を振り返り、新しい年への希望を新たにするとともに、家庭や地域社会の一員としての自覚を高め、家族や地域の方々との心の触れ合いを深めるまたとない良い機会でもあります。冬休みの期間中、是非、子供たちが家庭の一員としての役割を果たすという意識を持たせる活動を取り入れていただきたいと思います。そのことが、子供にとって生きた学習の場となり、人から感謝される経験を得たり、人に感謝する心がより育ったりすることにつながるものと考えます。また、子供たちは、この一年間でできるようになったことがたくさんあります。このできるようになったことを、来年に向け更に磨きをかけられる冬休みの生活となるよう願っています。

一年間を振り返り、学習・生活の両面に渡り家族で話し合う時間を過ごすことにより新しい年に向け新しい希望や目標を持つ良い機会となります。家族と過ごす時間が多い冬休み、子供とじっくり向き合い、子供たちの話に耳を傾けてあげてください。今までと違った子供たちの姿を発見できると思います。家族の仕事を分担したり、家族との団欒を通して、家族の一員としての自覚を高めたり、家族と心の交流を深める冬休みにしてください。そして、近所の方、親戚の方と触れ合う機会の多い冬休み、挨拶や会話、マナーなど、人とのつきあい方を大人の姿を見て、子供たちが学んでくれるものと期待しています。冬休みの期間中、家庭で心のエネルギーを満たし、楽しく充実した冬休みの思い出をたくさん抱えていただければと思います。

そして、3学期の始業式の日、1月9日（火）に子供たちが、笑顔で元気に登校することを願っています。この一年、保護者や地域の皆様には、本校の教育活動への温かいご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。子供たちの健やかな成長とご家族、地域の皆様にとって希望に満ちた新年を迎えられますことをご祈念申し上げます。

3学期当初の予定

9日（火）特別日課3	第3学期始業式	11：25 下校
10日（水）特別日課3		11：25 下校
11日（木）特別日課5	給食開始	14：15 下校
12日（金）特別日課5		14：15 下校

児童数1306名（12月22日現在）

1年生214名	2年生224名
3年生216名	4年生222名
5年生224名	6年生187名
たんぽぽ・ひまわり 19名	

公共施設の使い方にご注意ください～におどりプラザ、公園での遊び方～

- ・におどりプラザ（館内）での「ゲーム遊び」は、騒がしくなるため、控えましょう。
- ・公園での禁止事項は守り、お菓子のごみなどは必ず持ち帰りましょう。

楽しい冬休みにするために ～交通事故に注意を～

夕暮れが早い冬の季節は、特に注意が必要です。暗くなると、車の運転手から歩行者や自転車がよく見えなことがあります。外出するときは、車の運転手から見えやすいように明るく目立つ色の衣服を着用したり、自転車に反射・点灯用品を取り付けたりする等をお願いします。

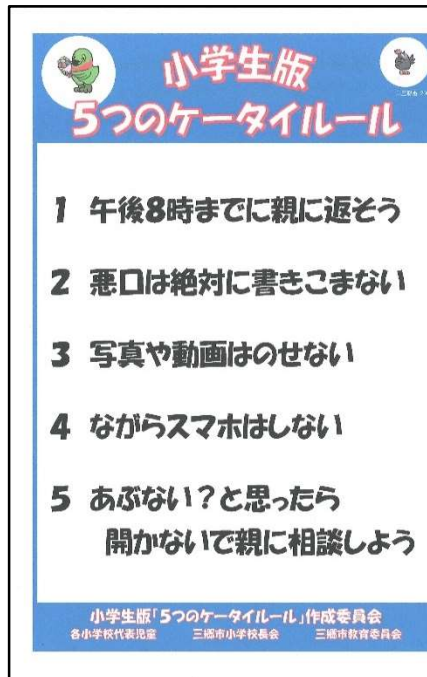


楽しい冬休みにするために ～通信機器の使用に注意を～

冬休みにはインターネット接続機器を使用する機会が増えると思います。インターネット上の世界には、子供たちにとって役立つ情報がたくさんある一方で、悪影響を及ぼす不適切な情報も数多く存在します。

また、メールやインターネット掲示板、SNSなどのコミュニティサイトについても、誹謗中傷トラブルや気付かないうちに知らぬ人に個人情報を知られてしまうトラブルなどが生じる危険があります。

インターネット接続機器の使用にあたっては、お子様がどのように使用しているか把握していただくとともに、「三郷市小学生版・5つのケータイルール」等の活用をお願いいたします。



小学生版 5つのケータイルール

- 午後8時までに親に返そう
- 悪口は絶対に書きこまない
- 写真や動画はのせない
- ながらスマホはしない
- あぶない?と思ったら 開かないで親に相談しよう

小学生版「5つのケータイルール」作成委員会
各小学校代表児童 三郷市小学校長会 三郷市教育委員会



家族と、友達と、守る約束をしよう
小学生版「5つのケータイルール」

- 午後8時までに親に返そう
健康のために、使用は1時間以内とし、おしひんをしっかりとしましょう。
- 悪口は絶対に書きこまない
大事なことは相手の顔を見て話しましょう。スマホ・ケータイはしめの道具ではありません。
- 写真や動画はのせない
たった一度、のせた写真からこわい事件にまきこまれることもあります。
- ながらスマホはしない
食事しながらスマホ、家族の時間がだいじなです。歩きながらスマホ、だいへん危険です。勉強しながらスマホ、集中できません。
- あぶない?と思ったら開かないで親に相談しよう
興味がある広告やサイトが目に入っても、すぐに開かないようにしましょう。

